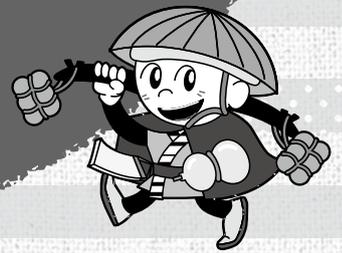


# Town Topics まちのわだい



第二水曜日は公民館へ

## 鎌掛公民館

### 「ふれあいの日」

今年度から始まった「ふれあいの日」。みんなで和気あいあいと過ごすことを目的として、毎月第二水曜日に鎌掛公民館で行なわれています。

4月11日(水)、地元の方10名が参加し、桜餅を作りました。

桜餅ができあがる頃には、下校途中の小学生も公民館へやって来て、みんなでキッチンを囲み、話しながら作っていました。ある子どもは、「家にいるおばあちゃんに持って帰る」と、大人の方に教わりながら一生懸命作っていました。

子ども達も交えて一緒にできるように、開催日を下校時間が早い水曜日にされたそうです。きれいなピンク色の桜餅が完成し、みなさん大満足でした。



もち米に食紅を入れ、きれいなピンク色になりました



小学生もいっしょに作りました

健康と生きがいをいつまでも

## 西大路高齢者学級

4月19日(木)、西大路公民館で西大路高齢者学級の開講式が行なわれました。

西大路高齢者学級では、健康寿命を延ばすことを目的に、様々な事業が開催されています。第一回では、山本いづみ先生をお招きし、イスに座りながらできる運動や、じゃんけん肩たたき・笑いヨガなどが行なわれました。参加された方は、「毎年第一回は山本先生が来てくださる。これが楽しみ!」ここで教えてもらったことを、家でもやっている。そしてらひざが痛かったけど治った。」など、笑顔で話してくださいました。



タオルを使った運動。みなさん息を吐きながら気持ちよさそうにしていました



みなさん笑いながら頭の体操運動をしていました

新緑に淡い紅色のホンシヤクナゲ

## 鎌掛溪ホンシヤクナゲ群落

例年にも増して、溪谷一面に美しいホンシヤクナゲが咲き誇りました。

鎌掛溪のホンシヤクナゲ群落は高山植物であるホンシヤクナゲが、低地に群生して咲いていることが非常に珍しく、昭和6年に国の天然記念物に指定されました。

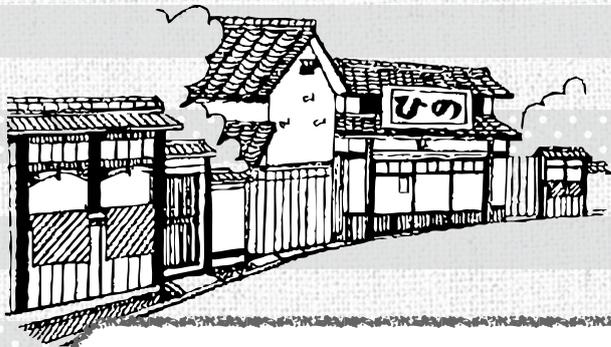
今年の見ごろは、例年よりも早く4月の下旬となり、4月21日(土)から5月6日(日)までの観光期間中には、約3,500人の観光客が訪れました。

訪れた方は、「山に花があるのがいいね」「すごい群落やった」「遊歩道の新緑が綺麗で癒された」と話してくださいました。

しゃくなげ溪は、秋には色鮮やかな紅葉となり、散歩道としても良いそうです。



遊歩道のすぐ傍の溪流とホンシヤクナゲ



# 楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当  
 (役場1階・町長懇談室 ☎0748-52-6550)までお知らせください。  
 皆さんからの情報をお待ちしています!!

## 850年以上の伝統と歴史 日野祭

850年以上の歴史がある日野祭(滋賀県指定無形民俗文化財)が5月2日(水)、3日(祝)に行なわれました。2日の宵宮では、曳山は雨のため山倉からは出されず、倉の中で提灯を灯していました。祭囃子の音色がまちに響き、毎年恒例のスタンプリーも行なわれました。3日の本祭では、11基の曳山が馬見岡綿向神社に、2基の曳山が御旅所に集結しました。豪華絢爛な曳山を一目見ようと、たくさんの人でにぎわいました。また、神輿が御旅所へ出発するときは、祭囃子の演奏が響く中、「ヤレヤレ ドントヤレ」という威勢の良い掛け声が上がります、たいへんな盛り上がりを見せていました。



提灯を灯した曳山。祭囃子がまちに響いていました

曳山の車輪を浮かせて方向転換する『ぎんぎりまわし』



御旅所へと向かう神子

神輿を担ぎ、「ヤレヤレ ドントヤレ」と威勢のよい掛け声を上げていました



日野町特有の棧敷窓から祭りを楽しんでいました



神子と神調社が神事を終え帰るとき、最初の休憩からはお父さんにおんぶしてもらいます



提灯を灯して、下り囃子とともに各町内へ戻って行く曳山

